

# ほっとNEWS

WAKOKAI

私たちの「広」を誰もが「ほっと」する、そんな「街」に。

2021

Winter

vol.61



Special

特集

Growing up! 新入職員半年インタビュー&先輩からのエールボイス



# Growing up! 新入職員半年インタビュー&先輩からのエールボイス

No.1



**森 一馬**  
■プロフィール  
総合リハビリテーション室所属。  
黒瀬町出身。趣味は魚釣り。好物はエビチリ。

技術を後輩に伝えられるよう、  
しっかり学びたい。

作業療法士という職業を目指したきっかけは、祖母が脳卒中になったことです。後遺症で麻痺が残ったため、訪問リハビリを利用させていただくことになり、実際に作業療法士の方の仕事を見る機会ができ、自分もやってみたいと思うようになりました。この仕事は正直、劇的な変化はありませんが、その分、利用者さまが以前できなかったことができるようになったなど、些細な変化にやりがいを感じます。まだまだ先輩を頼ってばかりですが、いつかは自分も教わったことを後輩に返せるよう、自立していきたいです。

## 河野和浩先輩からのメッセージ

森さんは利用者さまとのコミュニケーションがとても上手です。ゆっくりしっかり話すことを意識したコミュニケーションで、困っている方に気付く力も充分にあります。今後は困難なことも出てくると思いますが、ゆっくり着実に頑張ってください！



No.2



**温井雄大**  
■プロフィール  
総合リハビリテーション室所属。  
安佐南区出身。趣味はゲーム。好物はギョウザ。

楽しいと思ってもらえる  
リハビリを目指したい！

僕はこれまで、たくさんの人に支えられてきたという思いがあるので、今度は自分が人助けをしたいという思いから作業療法士を選びました。高校時代の先生にも向いている、と後押ししてもらいました。利用者さまの中には、会話が苦手な方もいますが、毎日の積み重ねで話しをしてもらえたり、ありがとうという言葉がもらえることがやりがいに繋がります。今後は、自分が担当する利用者さまをもっと増やしてもらえよう、自分から積極的に学びたいです。また、利用者さまに楽しいと思ってもらえるリハビリを提供したいです。

## 武本真弓先輩からのメッセージ

温井さんはとても元気よく、ハキハキとした受け答えが気持ちいいですね。コミュニケーションなど自分の課題を意識し、少しずつでも前進する努力家だと思います。今の丁寧な作業に、広い視野で物事を見る考え方が身に付けば、さらにステップアップできると思います。



No.3



**岸菜陽菜**  
■プロフィール  
ふたば病院5病棟所属。  
広町出身。趣味はゲーム。好物はグラタン。

積極的に経験して、  
力に変えていきたいです。

看護師を目指したきっかけは、祖父が入院していた時に知り合った看護師さんです。病気もありなかなか祖父の笑顔が見られなかったのですが、看護師さんが対応してくれると自然と笑顔になったことから、看護師を目指し始めました。精神科の看護師を目指したきっかけは学生の時の精神科実習で精神疾患の患者さまと関わり、もっと精神疾患について学びたいと思ったからです。私は点滴が苦手だったのですが、先輩の“点滴は経験”という言葉もあり、自分から積極的に参加し、1回で注射を打つことができたときは嬉しかったです。今後も様々な病状の患者さまと上手に対応できるよう経験を積んでいきたいです。

## 濱田桂子先輩からのメッセージ

岸菜さんはとても努力家で、業務や患者さまと向き合う姿勢には光るものを感じます。日頃から看護技術の上達に向けて積極的に分からないことは理解するまで熱心に勉強されています。男性看護師ばかりいる行動制限最小化委員会にも入ってくれて、とても頼もしい限りです。一緒に頑張りましょう！



No.4



**石田梨絵**  
■プロフィール  
総合リハビリテーション室所属。  
広町出身。趣味は音楽鑑賞。好物は麻婆豆腐などピリ辛なもの。

困っている方に寄り添い、  
サポートしていきたいです。

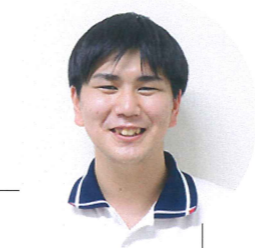
中学二年生の時、授業の一環として2週間介護の現場を経験させていただきました。食事など日常動作に困っている方を見て、サポートをしたいと思いました。その気持ちを現場に活かしたいと目指しました。利用者さまだけでなく、看護師、理学療法士、言語聴覚士、介護職など様々な方と触れ合うことができ、日々学ばせていただいています。それ故の連携・伝達で苦勞する部分もあるので、円滑に現場が回るよう、自分から発信することを心掛けて仕事に取り組みたいです。

## 武本真弓先輩からのメッセージ

自分自身でも自覚しているように、積極的に考えを発信してくれるところが彼女の強みだと思います。細かい部分にもすぐに気付いてくれて、率先して行動に起こせる人です。今の気持ちを大切にリーダーシップをとれるよう成長してほしいです。



No.5



**谷 啓司郎**  
■プロフィール  
総合リハビリテーション室所属。  
郷原町出身。趣味はゲーム。好物は蒲鉾などの練り物。

日々の些細な変化が、  
やりがいに繋がります！

小学生の頃、祖母が訪問リハビリをしていて、毎日“スタッフさんが優しい”という話しをしてくれました。自然と意識する様になり、作業療法士になりました。現場で経験させていただいて半年経ちましたが、利用者さまとの毎日のコミュニケーションで少しずつ会話の回数が増えたり、日々の動作がスムーズになるなど、小さな変化にやりがいを感じます。また、たくさんの専門分野の方がいる中での連携に難しさを感じています。今後はもっと利用者さまに頼ってもらい、信頼していただけるよう努力を続けたいです。

## 武本真弓先輩からのメッセージ

谷さんは利用者さまと一緒に働くスタッフなど、周りの人のことを考えて動いています。その分、仕事に対して少し悩みすぎる部分もあり、消極的になる場面もあるので、利用者さまにもスタッフにも遠慮せずに積極的に発信する力を身につけてもらえたらと思います。



No.6



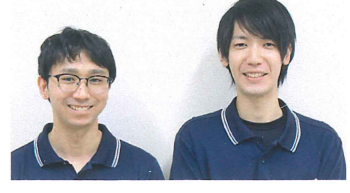
**木谷村 穂高**  
■プロフィール  
ふたば病院6病棟所属。  
愛媛県出身。趣味は映画鑑賞。好物はカレーライス。

教科書にはない、実践ならではの  
経験ができました。

人助けがしたいという思いから医療の道を選びました。現場を経験して行く中で、初めて学ぶ知識に触れたり、大学の授業だけでは学べなかったことを実践で多く経験しました。また患者さまとコミュニケーションをとらせていただく中でも新しい発見があり、一人ひとりに対する適切な距離感も掴めてきたように感じます。ただ、精神科ということもあり、ただ優しいだけでは依存に繋がり、自立を妨げてしまうこともあります。周りの先輩方から知識と経験を学び自分の力にしていきたいです。

## 多賀窓樹先輩からのメッセージ

少しずつでも周りから学び、積極的に取り組む姿勢が見られます。患者さまと接する際には本人も自覚しているように、自分のペースを守ってほしいです。自分を客観的に見て、冷静にできること、できないことを受け止め成長してほしいです。





〈ふたば病院の理念〉

「和」のこころを「恒」に以って、みなさまに安心して信頼される病院を築いてまいります。

〈基本方針〉

1. 私たちは、人権の尊重と倫理の遵守に基づいた医療を提供いたします
2. 私たちは、相手(接する人)の気持ちを思いやり、尊重するように努めます
3. 私たちは、日々研鑽し、医療サービスの向上に努めます
4. 私たちは、医療に携わる人材の育成に努めます
5. 私たちは、地域精神医療の中核的役割を果たし、地域に貢献できるよう努めます
6. 私たちは、持続可能な医療サービスを提供できる体制を構築するよう努めます



## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界をめざす国際目標です。



2040年までに、主要な疾患を予防・克服し、100歳まで健康不安なく人生を楽しむためのサステナブルな医療・介護システムを実現する。



働き方改革による企業の成長、働きがいのある企業をめざす。



子どもから高齢者まで健康不安なく人生を楽しむための精神医療・介護システムをめざす。

### 外来担当 令和3年12月1日～

	月	火	水	木	金	土
1	1診 午前			石井		石井
	1診 午後	石井	石井			
2	2診 午前	今中(新)	小鶴(新)	高見(再)		長野 千
	2診 午後					長野 学
3	3診 午前	新宮(再)	今中(再)	福本(再)	小鶴(再)	高見(再)
	3診 午後	新宮(再)	今中(再)	福本(再)	小鶴(再)	今中(再)
4	4診 午前	坂尾(再)		新宮(新)	高見(新)	福本(新)
	4診 午後	坂尾(再)				

(再)=再診・(新)=新患

※土曜日・休日は休診

### 広報誌へのご意見感想募集

「ほっとNEWS」へのご意見・ご感想を募集しています。住所、氏名、年齢、ご意見をご記入の上、下記宛先までお送りください。抽選でQUOカード500円分をプレゼントします。

宛先 〒737-0143 広島県呉市広白石4丁目7-22  
医療法人社団 和恒会 事務統括事業本部

Eメール futaba@wakokai.jp

FAX 0823-70-0557

### 編集後記

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の流行が認知された 2019 年12月から、早2年が経過しようとしています。この2年間で世間は様変わりし、ウイルスの脅威は、私たちの生活様式を変え、ニューノーマル (新しい生活様式) への変化を余儀なくされました。一方、今年は野球界で常識を覆す衝撃が走りました。日本が誇る大リーガー：大谷翔平選手です。先日、満票でのMVP受賞は記憶に新しいですね。彼の活躍やそれを実現すべく信念は、多くの人の心を動かし、従来の考え方や価値観、基準等、それら全てを一新させました。世界は日進月歩で変貌しております。医療界の活躍により、新型コロナウイルスがいつの日か「新型」ではなく、一般的なコロナウイルス (風邪) になることを願ってやみません。



## 医療法人社団 和恒会

日本医療機能評価機構認定病院

TEL.0823-70-0555 FAX.0823-70-0557

〒737-0143 広島県呉市広白石4丁目7-22

和恒会

検索

<https://wakokai.jp/>



- ・ふたば病院
- ・介護老人保健施設 パナケイア
- ・高齢者複合福祉施設 ふたばの街
- ・特定施設入居者生活介護 ふたばハイツII
- ・短期入所生活介護事業所 ふたばの里
- ・訪問介護事業所 ふたば

- ・居宅介護支援事業所 ふたば
- ・共同生活援助 ふたばの丘
- ・共同生活援助 さくらんぼ
- ・地域活動支援センター ふたば
- ・呉市川尻安浦地域包括支援センター
- ・広島県認知症疾患医療センター  
—呉市・江田島市—